

## 2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	運動学実習	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部3年	学期及び曜時限	前期	教室名	801
担 当 教 員	本岡 健太郎				
実務経験と その関連資格	作業療法士として身体(老年期含む)障害領域の病院で5年間勤務。 作業療法士として精神障害領域の病院で2年間勤務。 主たる疾患として、リウマチ、脳梗塞、パーキンソン病、統合失調症などのリハビリテーションに従事。				
《授業科目における学習内容》					
筋骨格と関節運動を理解するために触診などを実施する。静止姿勢、基本動作、ADL動作など実習に向けて、記述できるようになる。歩行動作を理解し、説明できるようになる。運動学習などを学習し、臨床場面での考察や国家試験に対応できるようにする。運動技能、学習の練習と訓練について説明できる。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験80%、レポート20%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
基礎運動学(医歯薬出版)					
《授業外における学習方法》					
基礎運動学の復習					
《履修に当たっての留意点》					
グループワークを中心に授業を行う。他のメンバーに迷惑をかける行為はしてはならない。例。グループワーク中、寝るなど。服装は動きやすいズボンを着用する。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	手関節から手指までの運動学について説明できる	教科書 レジユメ	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション、手関節の運動学			
第2回	授業を通じての到達目標	手関節から手指までの運動学について説明できる	教科書 レジユメ	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。	
	各コマにおける授業予定	手関節の運動学			
第3回	授業を通じての到達目標	手関節から手指までの運動学について説明できる	教科書 レジユメ	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。	
	各コマにおける授業予定	手指の運動学			
第4回	授業を通じての到達目標	手関節から手指までの運動学について説明できる	教科書 レジユメ	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。	
	各コマにおける授業予定	手指の運動学			
第5回	授業を通じての到達目標	静止姿勢:座位、立位など正常姿勢の構えを肉眼的に捉え、その特徴を表記できるようにする。(授業後レポート提出)	教科書 レジユメ	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。	
	各コマにおける授業予定	静止姿勢:座位、立位など正常姿勢			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	外乱に対する身体運動の起こり方を観察し立ち直り反射と平衡反射の起こり方を説明できるようにする。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	立ち直り・バランス反応		
第7回	授業を通じての到達目標	一連の動作課程を言語で表現できるようにする。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	姿勢の変換		
第8回	授業を通じての到達目標	正常姿勢と異常姿勢を確認し、言語で表現できるようにする。(授業後レポート提出)	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	正常姿勢と異常姿勢		
第9回	授業を通じての到達目標	手の動きを分析し、記述できるようにする。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	手の動作		
第10回	授業を通じての到達目標	ADL動作を分析し、記述できるようにする。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	ADL動作①		
第11回	授業を通じての到達目標	ADL動作を分析し、記述できるようにする。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	ADL動作②		
第12回	授業を通じての到達目標	歩行周期の一連の動作について説明できる。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	歩行周期		
第13回	授業を通じての到達目標	歩行の運動学的分析について説明できる。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	歩行の運動学的分析		
第14回	授業を通じての到達目標	小児の歩行、異常歩行の特徴について説明できる。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	小児の歩行、異常歩行		
第15回	授業を通じての到達目標	運動技能、学習の練習と訓練について説明できる。	教科書 レジюме	基礎運動学(医歯薬出版)を通読し予習する。
	各コマにおける授業予定	運動学習		